

障福推 第227号
令和3年5月20日

埼玉県小児科医会
会長 森 泰二郎 様

埼玉県福祉部障害者福祉推進課長
(公印省略)

聴覚障害児支援中核機能モデル事業の周知について (依頼)

本県の障害福祉行政の推進につきまして、日ごろ多大なる御支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県では、聴覚障害児の早期発見・早期支援のため、令和2年9月から厚生労働省の国庫補助事業である「聴覚障害児支援中核機能モデル事業」(以下「モデル事業」とします。)を実施しています。

聴覚障害児については、医療・保健・福祉・教育の関係機関が連携した早期かつ切れ目のない支援が求められます。

そのため、モデル事業では、関係機関の連携を強化し、聴覚障害児や保護者等に対して適切な情報や支援を提供することを目的とした取組を実施するため、医療・保健・福祉・教育の関係機関で構成する協議会を設置し、聴覚障害児に対する支援体制の構築等の検討を進めているところです。

また、子どもの聞こえ(聴覚)を心配されている保護者等の相談窓口として、令和3年1月に埼玉県聴覚障害児支援センターを開設しました。同センターでは、専門職の言語聴覚士が相談に応じながら、人工内耳、補聴器、訓練などの適切な情報を提供しています。患児の聞こえに心配な面がある場合、同センターにおいて御相談をお受けいたしますので、貴会会員の皆様への相談窓口の御案内について御配慮いただきますようお願い申し上げます。

関係機関の連携を強化していくためには、まずモデル事業について多くの関係者に知っていただくことが必要です。つきましては、モデル事業に関する資料をお送りいたしますので、貴会会員の皆様への御周知について、何卒御協力を賜りますようお願い申し上げます。

埼玉県福祉部障害者福祉推進課
障害福祉・自立支援医療担当 久世・一丸
TEL 048-830-3315 (直通)
FAX 048-830-4789